

環境部会セッション

テーマ

SDGsと建築・まちづくり PART2

地域共生による持続可能な建築・まちづくり

運営 | 環境部会

国際合意したSDGs（持続可能な目標）の実現、特にゴール11の「持続可能なまちづくり」に果たす、地域での建築士の役割と可能性について、2019年北海道大会で深めました。

2021年はPART2として、ゴール11を核として、ゴール7「地域エネルギー」、ゴール9「イノベーション」、ゴール12「作る責任」、ゴール13「気候対応と防災」、ゴール14「海洋資源の保全と活用」、ゴール15「陸上資源の保全と活用」との多様な組み合わせの下に、町と村が共生連携したデザインとアクションのために、建築士の役割を具体的な先進事例を交えて検討します。さらに、国の進めるSDGs未来都市、地域循環共生圏、グリーンインフラ等のSDGsを実現するための政策の狙いをとらえつつ、地域独自に取り組むべき、持続可能な建築・まちづくりの方向性とアクションについて検討します。

瀬戸内海と中央山脈からなる中国・四国地方は、山・里・町・海の流域連携が歴史的にも構築され、独自の地域建築・町・村文化を構築してきました。その新たな21世紀のSDGs的建築・まちづくりの姿を描く端緒とします。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

セッション名	環境部会セッション	
セッション内容・スケジュール等		
テーマ「SDGsと環境・まちづくり part 2」 ～地域共生による持続可能な建築・まちづくり～ 単位建築士会でのSDGs活動や日本建築士会連合会でのSDGs方針について、単位建築士会へのアンケートの結果を交えてディスカッションを行います。		
日時 : 2021年11月20日(土) 10:00～12:00		
場所 : 会場(浜松町コンベンションセンター6F会議室4、5、6) +オンライン(zoomミーティング形式、300人上限)		
セッション内容		
I. 開会挨拶	中村勉(環境部会長)	10:00～10:05
II. 話題提供	(一人10分×6=60分)	10:05～11:05
共通の問 何でSDGsに取り組むのか。どう貢献するのか		
1. 福井県建築士会「SDGs推進宣言」	横山義博(福井県建築士会会長)	
2. つくばSDGsパートナーズ	松田祐光(茨城県建築士会筑波支部副支部長)	
3. 真庭SDGsパートナー宣言書	岡山県建築士会真庭支部	
4. 京都でのSDGsアクション	高田光雄(京都府建築士会会長)	
5. 大阪でのSDGsアクション	岡本森廣(大阪府建築士会会長)	
6. 単位建築士会アンケート結果報告と日本建築学会SDGs宣言紹介	糸長浩司(日本建築学会SDGs対応推進特別委員会幹事、日本大学)	
III. 討論		11:05～11:55
コーディネーター		糸長浩司(前掲)
パネリスト	中村勉(環境部会長)、登壇者	
IV. まとめ	篠節子(環境部会副部長)	11:55～12:00